

平成27年 2月10日
東北地方整備局

入札監視委員会の審議概要について (第一部会第2回定例会議)

東北地方整備局入札監視委員会の平成26年度第一部会第2回定例会議は、平成26年9月26日（金）に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要（別紙）についてお知らせします。

なお、第一部会第2回定例会議では、委員会が抽出した案件9件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

(第一部会) 仙台市青葉区二日町9番15号

TEL (022) 225-2171 (代表)

主任監査官

佐々木 雄幸 (内線2114)

入札契約監査官

東海 林 豊 (内線2220)

契約管理官

福士 富也 (内線2222)

技術開発調整官

松井 幸一 (内線3120)

審議案件一覧

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)	国道6号 四倉久之浜地区改良工事	一般土木工事	7	7	26.6.9	(株)安藤・間	1,422,360	89.7	磐城国道

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	高瀬川管理施設補修工事	維持修繕工事	12	11	26.4.30	彦建設(株)	45,900	93.0	高瀬川
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	北上川下流月浜第二水門ゲート設備新設工事	機械設備工事	6	6	26.5.9	豊国工業(株)	405,940	90.0	北上川下流
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	能代国道維持補修工事	維持修繕工事	2	2	26.4.1	(資)塚本商会	240,840	99.1	能代
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	立野南道路改良工事	一般土木工事	19	19	26.6.30	大場建設(株)	118,908	88.1	酒田

入札方式	工事名	工事種別	指名業者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
工事希望型以外の指名競争入札方式	阿武隈川下流・名取川簡易水位計設置工事	通信設備工事	12	2	26.6.30	(株)仙台測器社	35,640	97.3	仙台

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	青森河川国道事務所設計画技術資料作成業務	土木関係建設コンサルタント	2	2	26.4.1	日本振興(株)	45,684	77.0	青森
一般競争入札方式	新庄管内積算技術業務	土木関係建設コンサルタント	1	1	26.4.1	みちのくコンサルタント(株)	232,200	89.6	新庄

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	庁舎清掃業務委託(本所外4出張所)	役務の提供等	11	10	26.4.1	(株)山形ビルサービス	3,666	43.3	山形

1. 報告	
意見・質問	説明・回答
質問なし	

2. 審議	
意見・質問	説明・回答
1 国道6号四倉久之浜地区改良工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・ A 者の技術提案の点数が満点となった理由は何か。 ・ 技術提案や施工体制評価を評点するのは、磐城国道事務所か東北地方整備局か。 ・ 施工体制評価点は、参加業者7者が30点満点であるが、これはある一定の基準を満たしていれば満点をもらえることになっているのか。 ・ 調査基準価格を下回った場合でも、落札は可能か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定テーマに対する技術提案の内容が、数量や効果がより具体的に記載されており、結果として最高点になった。 ・ 東北地方整備局である。 ・ 調査基準価格を下回らなければ施工体制が確保されると判断され満点の30点が付与される。 ・ 落札は可能であるが、一般的に調査基準価格を下回った場合は、落札には至っていない。 調査基準価格を下回った場合は、改めて業者から「品質確保の実効性」や「施工体制確保の確実性」等の追加の資料を提出してもらい、その後ヒアリングを行い、その内容を評価することになる。
2 高瀬川管理施設補修工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎点と加算点の合計の一番の者が、2回目の入札は辞退をしている。その理由は何か。 ・ 一回目の入札は、全ての者が予定価格を上回った。2回目で辞退者が出て結果的に3者の競争になり、少し競争性が落ちてしまった。 当初の競争参加資格要件の地域要件をしばる必要があったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度の初めでもあり、各機関からの発注案件が多く出ている時期である。 そのような中で、必ずしもこの案件にこだわらなくても他の工事に参加できる状況があったものと思われる。 ・ この工事のような規模であれば、基本的に地方生活圈を地域要件としているのが一般的である。

意見・質問	説明・回答
<p>・埋め戻しの修復範囲が、ブロックの欠落箇所以外にも広がっているが、そこまで埋め戻しを施工する必要があったのか。施工途中において変更の要素が出てきた結果なのか。</p>	<p>・ブロックの欠落箇所以外で小川原湖の湖岸堤体での損傷も予想されることから、このような施工になった。数量については、当初と比較して大きな変更はなかった。</p>
<p>3 北上川下流月浜第二水門ゲート設備新設工事</p>	
<p>・施工体制評価点が全者同じで、企業の施工能力と技術者の能力によって評価点の差が出ている。実質的には書類審査のみの判断になるのか。また、技術者の能力評価は、何を評価しているのか。</p>	<p>・この工事の評価は、提出された書類での評価となる。技術者の能力評価は、「平成10年度以降の同種工事の施工経験と立場」の評価、「東北地方整備局発注工事で平成21年度以降完成した当該工事種別工事の施工経験における工事成績評定点」の評価、「東北地方整備局発注工事の平成21年度以降の優良工事表彰の有無」の評価、「継続教育（CPD）の取組状況」の評価である。</p>
<p>4 能代国道維持補修工事</p>	
<p>・地域要件を秋田県内に本社がありかつ能代二次生活圏内に本社、支店又は営業所が所在することとしているが施工実績を有し技術資料の提出が可能な対象業者数が5者で、実際に申請書を提出した者が2者となっている。5者で、充分競争性が確保されたとは言えないのではないか。</p> <p>・対象業者数が5者しかなく、過去から同じ業者が落札し落札率が高いというのであれば、地域内業者にこだわらず、ある程度競争性を確保したうえで入札をすべきではないか。</p> <p>・これらの工事が特殊的要件が強いことは理解しているが少なくとも秋田県内の本店しばかりを青森県と岩手県に広げても良いのではないか。また、過去に同じ業者が落札していて、落札率が非常に高いようであれば、入札が適正に行われているか検証すべき。</p>	<p>・この工事は、大雨や地震などの緊急時の道路巡回、道路に穴ができた場合等の緊急的な補修、落下物や交通事故の処理、除雪や凍結抑制剤の散布を行う作業等、緊急な対応が求められる。このため、地域に拠点を持っていて迅速な対応ができる企業でなければならないことからこのような条件となったものである。2者が応札していることから競争性は確保されていると考えている。</p> <p>・道路の維持管理工事の特徴として、実績がある業者でなければ維持管理工事がうまくできないということがある。そこをどう評価するかが難しい。よって、現在は、地域に拠点を有していることの要件を付して発注している。</p> <p>・県外に参加資格要件を広げろということだが、この工事は、道路に損傷があればすぐ出動して修理することになる、地震があればすぐに巡回に出るというものである。県外に拠点があつてそこから何時間もかけて駆けつけるということであればとても仕事として成り立たない。どうしても生活圏の中に拠点を設ける必要がある。皆様のご意見を踏まえ、維持管理工事の発注をどのようにしていけばよいのか考えていきたい。</p>
<p>5 立野南道路改良工事</p>	
<p>・2者が無効となっている理由は何か。</p>	<p>・1者は、調査基準価格を下回ったため施工体制確認の追加資料を求めたところ提出がなかったことから無効としたもの。もう1者は、配置予定として申請して</p>

意見・質問	説明・回答
	いた技術者を配置することが、不可能になったため無効となったもの。
6 阿武隈川下流・名取川簡易水位計設置工事	
<p>・通常指名競争入札にした理由のなかで「技術者の確保が困難であることを理由とした不調が懸念された」とあるが具体的にどういうことか。</p> <p>・同種工事で以前に不調が発生したことがあるのか。</p> <p>・12者指名し10者が辞退した結果をどう受け止めるか。</p>	<p>・通信設備工事は過去の事例からも応札者が非常に少ない。</p> <p>さらに、東日本大震災による被災地域の工事ということもあり、技術者や作業員の確保が困難な状況であると想定された。</p> <p>不調になった場合は再度発注手続きを行う必要があり、契約までに相当な期間を要することとなるがこの工事は、出水時に危険箇所の主要な情報を各市町村に伝えるための工事であることから、早く施工する必要があった。</p> <p>・ある。</p> <p>・2者に応札して頂いたことは、効果はあったと考えている。</p>
7 青森河川国道事務所設計計画技術資料作成業務	
<p>・競争参加資格確認申請書の提出が可能な業者数が1010者ほどのような業者か。</p> <p>・参加者は2者で過去5ヶ年の落札業者は2者に限られているのはなぜか。</p>	<p>・土木設計、測量、地質調査等の業務及び国や地方公共団体等が発注した発注者支援業務等の業務実績がある業者である。</p> <p>・一般競争の入札説明書をダウンロードした者は10者のうち2者が応札した。応札するしないは、それぞれの業者が技術者の確保や営業拠点の有無、利益率等様々な事情を考慮した結果の判断によるものと思われる。</p>
8 新庄管内積算技術業務	
<p>・競争参加資格確認申請書の提出が可能な業者数が1010者あるが、参加申請を提出した者が1者となっているのはなぜか。</p>	<p>・本業務では国土交通省が出している積算資料等を熟知していることはもちろん積算システムも使いこなす能力が求められる。</p> <p>また、本業務は整備局の事務所内での作業が中心となり、技術者を1年間拘束することから会社にとっては大きな負担となる。そのため入札参加者が限られていると推測される。</p>
9 庁舎清掃業務委託（本所外4出張所）	
<p>・清掃業務は人件費がほとんどではないかと思う。落札率が43.3%で本当に業務ができるの</p>	<p>・確認している。</p>

意見・質問	説明・回答
か業者に確認は取っているのか。	

3. 委員会による意見の具申又は勧告内容

本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はない。

ただし、今後の入札契約手続き等において、要望がある。

- ・ 地域要件と競争性のバランスが取れるように引き続き配慮して頂きたい。
- ・ 要望ではないが、前回の定例会で、総合評価方式について評価の内訳がわかるような資料を手配して頂きたいと申し入れていましたが、今回その資料がついていました。引き続き分かりやすい説明をして頂くようお願いする。

【当局からのコメント】

部会長から頂きました要望、意見につきましては、今後の入札・契約手続きにしっかり反映させて行きたい。

今後ともご指導を宜しくお願ひしたい。